

■ 小論文 ■

I

解答例

関西電力が蔵王連峰で計画していた風力発電事業を撤回した。撤回を受け、計画地周辺の住民や観光業者からは、一様に安堵の声が上がり、賢明な判断がなされたと村井知事は評価した。風況の良い東北は風力発電の計画が数多くあるが、それに伴い各地で反対の声も強まっている。村井知事は、風力発電施設の建設に地元の同意を条件とする必要性を訴える。再エネ普及に地域の理解をどのように得るか、重い課題が残されている。